



えがよ

牟田つわだけ棒踊り

(伝統文化を受け継ぐ子ども達)



目次

12月定例会・臨時会	P2~4
平成24年度決算報告	P5
常任委員会報告	P6~7
一般質問市政のココを問う	P8~12
議員活動報告	P13
議会報告会を開催しました	P14~15



定例会 — 12月 —

12月定例会は、11月29日から12月17日まで開催され、平成24年度決算認定3件、条例6件、補正予算7件、陳情3件、その他6件を審議し、議案はすべて原案どおり可決、承認しました。

主な条例制定・改正

○延滞金の利率の見直しに伴う条例の制定

地方税法の一部改正により、市税に係る延滞金の利率を見直したことに伴い、これに準じて市税以外の収入金に係る延滞金の利率を改正します。



○水道事業給水条例の一部改正



消費税及び地方消費税の税率が引き上げられるため、水道料金及び加入金の額を改正します。



○下水道条例の一部改正

消費税及び地方消費税の税率が引き上げられるため、下水道使用料の額を改正します。



主な補正予算



住宅リフォーム等支援事業補助金

住宅などのリフォーム及び廃屋の解体に対して補助を行います。補助対象工事が50万円以上で、要した経費の10%相当を補助するもので、経済対策の事業として追加補正します。(最高20万円まで補助)



200万円

有害鳥獣駆除委託料

今年度、イノシン捕獲量の増加が見込まれるため、300頭分の捕獲費用を追加補正します。



240万円

プレミアム商品券事業補助金

消費税増税に向け、市内事業者の活性化と個人消費の後退抑制を図るため、10%の上乗せ分を上天草市商工会に補助します。(500円の商品券11枚つづりを5,000円で2万冊発行)

1,050万円

前島開発地区大規模開発に係る設計業務委託料

前島地区大規模開発にかかる委託経費。



前島開発予定地

2,500万円

○電気事業について

上天草市では、平成24年7月1日施行の再生可能エネルギーの固定価格買取制度に合わせ、財源確保も兼ねた太陽光発電事業を進めます。

可決

* 事業内容 *

(1) 施行箇所	面積	発電量
①貝場地区(大矢野)漁港施設	17,490㎡	1,300kw
②松島庁舎屋根	986㎡	50kw
③龍ヶ岳小学校屋根	820㎡	40kw

[2] 事業概要

- 事業期間……………20年
- リース期間……………15年
- 予定年間リース料……4,680万4,000円
- 年間予定売電収入 ……5,295万7,000円
- 年間予定収益……………615万3,000円

[3] 契約方法

包括的施設リース方式(機器・建設・保守を含む)



○指定管理者の指定について

可決

松島展望休憩所

指定管理者名	三勢・ひとづくりくまもとネット・祐和曾共同体
指定期間	H26年4月1日～H29年3月31日



松島展望休憩所

大矢野自然休養村管理センター

指定管理者名	特定非営利活動法人NPO支援機構
指定期間	H26年4月1日～H31年3月31日

スパ・タラソ天草

指定管理者名	(株)ウェルネスデベロップメント
指定期間	H26年4月1日～H31年3月31日

人事案件

同意

○教育委員会委員

山下勝一氏 姫戸町

臨時議会

11月6日に市議会臨時会が開かれ、補正予算1件、工事請負契約締結について1件が上程され、すべて原案のとおり可決しました。

●一般会計補正予算（第4号）

太陽光発電事業系統連系技術検討手数料として63万円を予備費から総務費の財産管理費への組み替え。



●工事請負契約の締結について

- 工 事 名:上天草港(大道港区)浮棧橋整備工事
- 工 期:平成25年11月7日～平成26年3月25日
- 契約金額:2億3,341万5,000円
- 契約相手:吉田・住吉特定建設工事共同企業体
- 契約方法:指名競争入札



議案等の賛否表

重要議案等に対して、各議員が「賛成」「反対」のどちらであったか、下記のとおり公表します。

12月定例会

議案番号	議案名	賛否結果	表決数	鳴元秀司	切通英博	平田晶子	何川雅彦	田中たつお	宮下昌子	西本輝幸	高橋健	小西涼司	島田光久	新宅靖司	田中万里	園田一博	桑原千知	渡辺勝也	田中勝毅	津留和子	堀江隆臣
議案第83号	特別会計条例の一部改正	原案に対して賛成か 原案可決	14・2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	—	○	○	—
議案第84号	下水道条例の一部改正	原案に対して賛成か 原案可決	16・1	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第86号	水道条例の一部改正	原案に対して賛成か 原案可決	16・1	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第88号	電気事業特別会計予算	原案に対して賛成か 原案可決	15・2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	—
陳情第8号	白涛地区・東満地区道路整備計画についての陳情	採択とすることに賛成か 採択	17・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
陳情第9号	谷地区水路整備に関する陳情	継続審査とすることに賛成か 継続審査	17・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
陳情第11号	市道亀之迫江後線道路拡張・離合箇所に関する陳情	採択とすることに賛成か 採択	17・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

◎議案名は一部省略しています。 ○賛成 ●反対 —議長及び欠席者

平成24年度

決算報告

平成24年度一般会計174億9千万円

他10会計を認定

9月議会において決算特別委員会に付託されました、平成24年度上天草市歳入歳出決算、平成24年度上天草市水道事業会計決算及び平成24年度上天草市立上天草総合病院事業会計決算について平成25年10月21日～23日までの3日間、委員会を開催して審査し、その経過並びに結果を報告しました。12月定例会にて採決の結果、全会一致で認定されました。

◆決算特別委員会での『主な審議内容』◆

質疑

地方交付税一本算定化を初めとする今後の財政運営や、大型事業への危惧、自主財源の確保など、監査委員から指摘・要望がなされているが、どのように取り組み改善していくのか。

回答

地方交付税一本算定化については、現時点で今年度より16億円程度減少すると見込んでおり、減額に耐え得る財政基盤の確立が必要です。自主財源の拡充や経費節減の必要性から、事務事業の適正化、効率化、重点化に行政全体で強く取り組んでいます。また、大型建設事業が過度な財政負担にならないよう、計画的な執行に取り組んで参ります。

質疑

住宅リフォーム等支援事業補助金499万4千円について、その内容と経済効果を伺いたい。

回答

市民が住居する住宅についてリフォーム及び廃屋の解体を行う場合、当該事業に要する経費の10%、最高20万円を助成する事業で、24年度は37件の申請のうち抽選を行い32件に交付したものです。本事業により総額約7,267万円の直接的な経済効果がありました。

質疑

水道事業において、24年度の有収率は72.85%と低下している。この原因と有収率を上げるための対策は、どのようなことを行ったのか。(有収率：配水した水のうち、料金収入の対象となった水量。数値が高いほど良い。)

回答

これまで年間100件以上の漏水処理や調査を行ってきたが、老朽管からの漏水に追いついていないのが原因と考えられます。今年度から専門業者への委託を行い、次年度以降の有収率アップに重点的に取り組んで参ります。



▲決算特別委員会の様子

決算特別委員会

委員長 切通英博

副委員長 田中万里

委員 嶋元秀司・平田晶子・田中たつお・宮下昌子・西本輝幸・島田光久・桑原千知

上天草市議会 常任委員会

12月4日の本会議で委員会に付託された議案の審査を、3つの常任委員会で行いました。委員会審査における主な質問とその答弁、委員から出た意見などを紹介します。

総務常任委員会

12月9日、現地踏査及び付託された議案について審査を行いました。その経過、並びに結果についてご報告します。

議案第87号

上天草市一般会計補正予算（第5号）

〔所管部門〕

可決

問 松島庁舎駐車場整備工事について、当初予算ではなく、なぜこの時期の補正なのか。

答 現在使用しているアロマ駐車場は、将来的には弓道場として整備されることから、新たな駐車場の確保が必要であります。今回、用地取得が出来ない場合、新たな駐車場の確保が見込めないことや、交渉を進める中で所有者から「売却してもよい」との回答を得られ、総合的に検討した結果、この機会に取得することが本市にとって有利と判断し、今回、補正での計上になりました。

委員からの意見

- ① 用地取得などに係る重要な案件は、当初予算において計上することが望ましい。今後、厳に慎んでほしい。
- ② 現敷地の配置計画を見直し、新たにどの程度の駐車場スペースが確保できるか再検討してほしい。
- ③ 土地所有者との金額面の交渉は慎重に行い、用地取得費を少しでも抑えられるよう努力してほしい。



経済建設常任委員会

12月11日、現地踏査及び付託された議案について審査を行いました。その経過、並びに結果についてご報告します。

議案第87号

上天草市一般会計補正予算（第5号）

〔所管部門〕

可決

問 プレミアム商品券事業について、なぜ1月から3月までの実施となったのか。他の時期の検討は行わなかったのか。

答 4月からの消費税率改正前の需要を市外ではなく、市内で消費していただきたいとの思いで、今回の実施期間となりました。事業終了後に分析を行い、より効果があるように検討します。





上天草市交流センター
スパ・タラソ天草

問 住みリフォーム等支援事業補助金について、現在は駆け込みの住宅建設などで小規模の事業者も忙しいと思われる。補正予算計上の目的は。

答 前回の抽選で外れた方が多数いらつしやる事や、小規模事業者の活性化を目的に経済対策の一環として補正予算を計上しました。

議案第96号
指定管理者の指定について（上天草市交流センタースパ・タラソ天草）

可決

問 候補者の事業計画について、入館者目標を契約後でも記載させるべきでは。また、人員削減とあるが、地元雇用は守られるのか。

答 契約後に、年度毎の目標入館者数の記載を依頼します。経費削減の目標に人員削減を掲げてあるため、雇用には多少の影響があると考えます。

文教厚生常任委員会

12月10日、付託された議案について審査を行いました。その経過、並びに結果についてご報告します。

議案第86号
上天草市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

可決

消費税及び地方消費税が改正されることに伴い、水道料金及び加入金の額を改めるものです。

反対意見

消費税増税に反対している。今回の改正は、加入者にとって負担増となるため反対である。

議案第87号

上天草市一般会計補正予算（第5号）
【所管部門】

可決

問 介護基盤緊急整備特別対策事業補助金の介護予防拠点施設について、バリアフリー化などの改修が必要な公民館や集会所を把握しているのか。

答 把握はしていません。改修が必要かどうかの判断は地域や管理者に任せたいです。



バリアフリー化された集会所

問 小規模多機能型居宅介護施設整備補助金について、今回大矢野地区に施設を開設されることとなるが、今後、松島・龍ヶ岳圏域からの応募がなく、もう1ヶ所大矢野から応募があった場合はどうするのか。

答 26年度も公募を予定しているが、松島・龍ヶ岳から応募がなかった場合は、高齢者福祉計画等推進委員会にて協議をお願いしたいと考えています。

小規模多機能型居宅介護施設とは

自宅での暮らしを続けられるよう、一人ひとりの希望、介護が必要な程度や状況に応じて、施設への「通い」を中心に「泊まり」、自宅への「訪問」を組み合わせて利用できる施設。

市政のココを問う



一般
質問

12月定例会では8人の議員が一般質問を行いました。

【1日目】

氏名	質問事項
田中辰夫	入札について 公共工事（建築）の瑕疵について ※瑕疵（かし）とは…欠点や過失のこと
宮下昌子	松島・八代航路について 若者定住対策について 新年度予算について
小西涼司	前島地区総合開発計画について 水道事業について 合津地区の農業基盤整備事業について 入札及び建設工事関係について
津留和子	観光産業の振興について

【2日目】

氏名	質問事項
平田晶子	九州オルレによる観光戦略について イノシシによる被害状況と対策について ふるさと応援基金について
島田光久	行政財産の管理状況について 介護要支援サービスの法改正について 農業の振興策と耕作放棄地対策について
田中万里	前島開発の現在の状況について フィッシャリーナ天草株式会社について 海を活用した観光振興について 大矢野中学校のその後について
桑原千知	天草四郎メモリアルホールについて 学校教育全般について

※一般質問（定例会及び臨時会）の会議録についてはホームページや各図書館にて閲覧できます。
（定例会終了後、概ね2カ月後にホームページへの掲載及び図書館に会議録配付となります）



上天草市の今後の入札制度について



条件付一般競争入札の本格導入が必要



田中たつお議員

田中 電子入札導入後、一般競争入札は何件あったか。

総務企画部長 条件付一般競争入札は、市が2件（松島庁舎兼保健センター・維和小学校の屋内運動場の外壁改修工事）、病院関係が1件（病院棟の改修工事）でありました。

田中 上天草市においては、低入札価格調査制度を利用していると思うが。

副市長 最低制限価格制度と低入札価格調査制度の二本柱でやっており、まずけれども、本市においては低入札価格調査制度で実施しておりません。

田中 この二つの制度の違いについて。

総務企画部長 最低制限価格制度は、一定未満の入札が行われた場合、失格となります。低入札価格調査制度は、一定未満の入札が行われた場合、対象者によって適切な履行が行われるか調査をしまして、適正な履行ができると確認できた場合に契約を行います。

田中 調査基準価格を下回る入札

が行われた場合に設置される契約審査委員会のメンバーについて。

総務企画部長 契約審査委員会は指名委員会の委員をもって充てるものとなっております。副市長、総務企画部長、経済振興部長、建設部長、水道局長、監理課長の6名です。

公共建設物の瑕疵について

田中 近年、上天草市に新しい公共の建築物が建っているが、管理瑕疵などについて。

副市長 管理瑕疵などについて、それぞれの自治体が道路や、建物を含んだところで工事請負約款を作っています。RC、鉄骨といった建物は2年、木造建物や電気設備などは1年。ただし、故意に業者が隠し、後でわかった場合などの瑕疵については10年としております。



松島庁舎

市政のココを問う KAMIAMAKUSASHIGIKAYORI



松島・八代航路問題の進捗状況はどうなっているのか



運航できるかできないかは、3月上旬には出したい



宮下 昌子議員

宮下 『松島・八代航路あり方検討会』の進捗状況と今後のスケジュールは。

総務企画部長 本航路の可否を含めた将来像モデルは、3月上旬頃に取りまとめた状況です。

宮下 再開を決めた場合、年度途中でも補正で可能か。

総務企画部長 何とも言えません。

市長 民間が運営する航路ですから、行政が再開を決めることはできません。どういった支援ができるか、今考えている最中です。

宮下 再開が決まれば、県は費用の3分の1を負担すると言っている。八代市とも話し合っていたらいい。交通弱者対策として、民間バスへの補助もしているわけですから、再開に向けて強く要望します。



合津港

子ども医療費の拡充について

宮下 小学校6年生まで拡充した場合の試算は。

健康福祉部長 小学校6年生まで拡充した場合の増額は約1千4百万円、総額で約8千百万円になると試算しています。

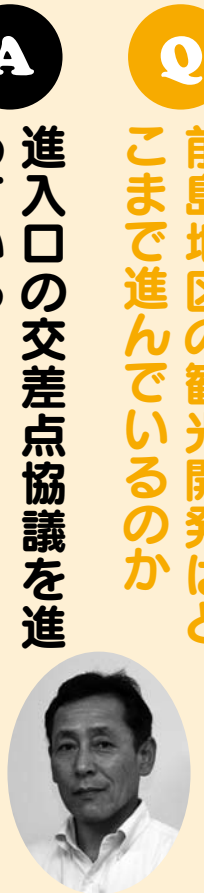
宮下 県内自治体では高3までが2自治体、中3までが24自治体、小6までが11自治体と全体の82%で実施されている。上天草市は遅れている方だ。

健康福祉部長 子ども・子育て支援対策を含めたところで医療費の見直しは考えていくべきだろうと思います。今後の検討課題になってくると思います。

宮下 病気の重症化を防ぎ、医療費の削減にもつながる。さらに、若者定住にも結びつく。また、今後太陽光発電事業にも取り組まれるが、収益は、ぜひ小中学校のエアコン設置に使っていただきたい。

※現在、上天草市の子どもの医療費の助成は小学校3年生までです。

Q 前島地区の観光開発はど
 こまで進んでいるのか



小西 涼司議員

A 進入口の交差点協議を進
 めている

小西 前島地区の観光開発計画は
 どこまで進んでいるのか。

経済振興部長 千歳山・前島地区
 総合開発計画書をもとに進めていま

す。国道・市道の改良のための県警
 との交差点協議に向けた調整を進め
 ているところです。国土交通省の社
 会資本整備総合交付金を利用して、
 平成26年度から5カ年計画の事業と
 して、事業費総額で10億6千万円程
 度、うち国の交付金を4億6千万円
 程度見込んでいます。

**【米山星平線の道路の
 復旧計画について】**

小西 新倉江浄水場の稼働状況に
 ついては、問題なく安全な飲料水を
 安定して供給しているが、工事用道
 路として利用した米山星平線の道路
 の復旧計画はどうなっているのか。

建設部長 本年度より補助事業で
 整備計画を行っています。総延長で
 2千4百m、総事業費5千8百万円
 で平成27年度までの3年間で完成す
 る予定です。



**【合津地区の農業基盤整
 備事業について】**

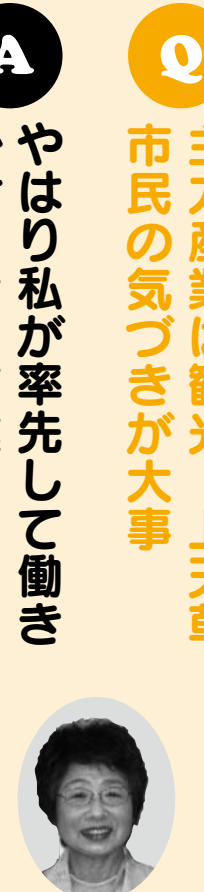
小西 合津川地区の農業基盤整備
 事業についての計画はどうなのか。

経済振興部長 平成26年度は基礎
 調査、平成27年度は事業計画書の作
 成・地元推進体制の整備・事業参加
 の意向確認、平成28年度に事業計画
 の確認・同意徴収と採択の県への申
 請、平成29年度から工事着工を目指
 しています。

小西 合津川と並行して土地の基
 盤整備を行うことは、合津地区の冠
 水の解消、また、景観の再生にとつ
 て重要なことであり、とても大事な
 事業であると考えている。

市政のココを問う **KAMIAMAKUSASHIGIKAIDAYORI**

Q 主力産業は観光。上天草
 市民の気づきが大事



津留 和子議員

A やはり私が率先して働き
 かけを行う作業を

津留 上天草市は他市町と比べ、
 景観や食、歴史、また、たくさん
 の食事処や宿泊所などが豊富にそろっ
 ているいい街だと思っています。

国勢調査の調べで分かったこと
 ですが、上天草市の外貨を稼ぐ主力産
 業は観光産業、農業、水産業とい
 う結果が出ています。なかでも観光
 産業が一番の柱だと言えると思いま
 す。したがって従事者も一番多いは
 ずです。観光産業をもっと発展させ
 ることが、市民の働き口を増やし、
 収入を増やすことになるのではない
 かと思えます。観光産業は、農業・
 漁業と密接な関係にあるので、観光
 産業が伸びればおのずと農業・漁業
 に対する牽引車の役目を果たすこと
 になると思います。

**また、観光の発展の要素はなんと
 いてもそこに住む人々、つまり上
 天草市民の「気づき」が最も大きな
 力になると思います。今、上天草市
 は市内外からとても「期待感」を寄
 せられています。行政の仕事、役割**

として市民と事業者を「観光で発展
 させるぞー」という意気込みを持た
 せる、その気にさせることが大事で、
 これこそが市長の仕事であり市長に
 しかできないことだと思っています。市
 長には期待感を実感に感じていただき
 たいと思います。

市長 日帰り客は順調に伸びてき
 ましたが、宿泊客がなかなか好転し
 ません。今、観光業者への経営に関
 する支援などを考えております。ま
 た、時代のニーズに合わせて料理
 や設備、あるいはおもてなしの精神
 を変える、インターネットの環境を
 整えるなどの改革案があると思いま
 す。悩みは多いのですが、観光おも
 てなし課の職員といろいろ話を進め
 ています。私が率先して働きかけを
 行うとい
 う作業を
 やってい
 きたいと
 思います。



観光産業の職場で働く人



首相夫人来市による宣伝効果はどのくらいだったか



新聞4社、テレビ3社、ネット3社、計4806万5千円



平田 晶子議員



公文書は市民との共有の財産である



財産というより業務上必要な書類である



島田 光久議員

〔九州オルレによる観光戦略について〕

平田 九州オルレフェスティバルのように九州オルレフェスティバルとして、毎年、認定コースを持ち回りで開催してみてもどうか。

経済振興部長 平成26年2月発足予定の九州オルレ認定地域連絡協議会（仮称）で来年度の事業に計画されています。開催が決定した際は、本市がリーダー的存在として、積極的に取り組んでいきます。

〔イノシシによる被害状況と対策について〕

平田 今年度は既に715頭のイノシシが捕獲され、大矢野地区でも被害が拡大してきている。雲仙市南串山町ではヤギに田畑の周りの雑草を食べさせ、荒れ地や耕作放棄地を解消し、イノシシが近寄りにくくなる環境をつくることで、被害が激減したとのことだが、モデル地区を設けて導入してはどうか。

市長 これまであらゆる手立てを講じてきましたが、新たにヤギの放牧を提案していただいたので、速やかに

職員を派遣し、現地の視察、効果を確認した上で、導入の検討をさせていただきます。



ヤギを活用してイノシシ対策を！

〔上天草市ふるさと応援基金について〕

平田 本市のふるさと納税の寄附状況は県下でも上位であると認識している。そのふるさと納税寄附者へお礼の特典として、特産品を贈呈している自治体が全国的に増えている。本市には、たくさんの特産品があるので、新たな納税寄附者を募るために導入してみてもいい。

市長 以前、ずいぶん検討したことがありますが、東京の郷友会からもそういうことをやってほしいとの声があるので再度検討します。

平田 これからも上天草市を応援してください。これからの増えるよう、一緒に頑張ってほしい。納税への協力を呼びかけたい。

市政のココを問う KAMIAMAKUSASHIGIKAIDAYORI

島田 市は税金で市民に代わって行政運営を行います。市が管理する行政の情報、公文書は当然市民との共有の財産であります。上天草市合併時に保存期限の過ぎた旧4町の公文書、昭和の合併時の公文書、ふくめて大量の資料が廃棄されています。上天草市は保存期限が過ぎた公文書を整理し、歴史文化資料として残すため、公文書館「アーカイブズ」として取り組んでいます。上天草市も保存期限が過ぎた公文書、学校資料ほか、廃棄ではなく市の歴史・文化資料として、市民共有財産として後世につなぎ、検証・活用できるように、保存に向けて取り組むのも行政の役目と考えるが市長の考えは。

市長 公文書は財産というより業務上必要な書類であって、文書の内容によつて1年保存、3年保存、5年保存あるいは永久保存というふうにならなければいけません。アーカイブズについては上天草市でやっておりますが、我々としてはまだ検討までいたっておりません。あくまでも公文書というの

は永久保存のみ保存すべきと考えておりますので、その他については廃棄する、廃棄したあとの文書については既に公文書の意味をなさないと考えています。



大矢野庁舎書庫棟

〔樋島クラゲ加工場について〕

島田 樋島クラゲ加工場が無断で公有地に越境して設置されていたため、不法占拠財産取扱要綱に準じて、越境部分の撤去の申し入れをしてあったが、現状はどうなっているのか。

総務企画部長 撤去通知発送2カ月後、撤去がなされておりましたが、2回目の撤去通知を発送しております。その結果、解体及び撤去については、平成26年3月30日までには撤去するとの回答をいただいております。

Q 藍の村観光株式会社は27年にオープンを目指しているが

A 工程的には可能と考えている



田中 万里議員

田中 前島地区へ「藍の村観光株式会社」の企業進出が発表されて8年が経つが、当時、議会全員協議会において示された計画（雇用数100人）と現在の変更点は。

経済振興部長 現在は、観光おもてなし課で作成している千歳山・前島地区総合開発計画、前島の全体を計画することによって、藍の村さんの駐車場関係を含めた全体の計画を今現在立てています。100人の雇用は継続です。

田中 計画では、年間80万人の入込数の予測だが、その際の前島地区への人口の渋滞などが懸念される。県・国との協議は行っているか。

経済振興部長 今現在の交通量調査などを含めて検討し、今後、県警との協議を実行していくかと思いません。

田中 また、隣の熊本ヤマハを買い取って、一体型の運営をしたいと言われたが、市が取得してどのような計画のもとに活用されるのか。

市長 藍の村さんが進出される予定は国民宿舎跡地であり、隣の熊本

ヤマハの土地は海の駅的な、イルカクルージングやマリンスポーツを総合的にできる中心施設を設置し、周辺に商業施設をつくりたいと考えております。

田中 そうなれば今の駐車場では不足が懸念されるうえ、公共トイレ・バス停なども必要ではないかと思うが。

経済振興部長 客数を考えると、駐車場が少ない部分がありますので検討し、公共トイレ・バス停も必要であると考えています。

田中 藍の村さんは27年にはオープンを目指す予定だが、間に合うのか。

経済振興部長 地元の説明会を開催し、御理解いただき、それから先については工程的には可能と考えております。



前島開発予定地周辺

市政のココを問う KAMIAMAKUSASHIGIKAIDAYORI

Q 上天草市における大きな課題は教育である

A 将来を担う子供たちの力になりたい



桑原 千知議員

【学校教育全般 について】

桑原 市内中学校において、学校が荒れた状態であるとの認識が広がっている。学校側と保護者の認識のズレはかなり深刻である。教育環境の改善を図るためには、悪い習慣を打ち破る改革が必要ではないか。

教育長 生徒指導を要する子供も不登校の子供も上天草市の将来を担う子供です。いじめ防止対策推進法が施行され、学校にいじめ防止対策基本方針の策定が義務づけられました。外部関係者も含めた、いじめ問題対策協議会がいじめの認知を行います。学校をしっかりと指導していきます。

桑原 学校も保護者も真剣に子供の将来を考えていると思うが、学校を監督する立場の教育委員会の役回りが力ギを握るのではないか。

教育長 教師の授業力を含めた人権感覚の向上を図り、継続的に支援と指導をしていこうというシステムを検討中です。

桑原 小学生のスポーツ振興で、

天草四郎旗少年野球大会を開催したかどうか。

市長 野球は非常に盛んな地域であり、プロ野球選手も輩出しています。ぜひ検討させていただきたいと思えます。

【天草四郎メモリアルホールについて】

桑原 上天草市の南蛮文化・キリシタン文化に加え、自然・温泉・食・歴史文化など、あらゆる観光資源についての情報発信基地としてリニューアルし、指定管理者への移行も視野に入れるべきではないか。

市長 新たな付加価値を付けていく作業に至る時期に来ていると認識しています。指定管理者への移行も当然考えています。市が具体的な方策を出しながら、天草四郎メモリアルホール運営委員会の皆様と協議を重ねていきたいと思えます。



天草四郎メモリアルホール

議員活動報告

私たち議員は、議員有志で勉強会や視察研修を行ない、議員としての資質向上や、今後の市政にどのように活かすことができるかを考え活動しています。

今回は10～11月に行った研修の一部について報告します。

防災研修



11月14日から15日にかけて【防災・危機管理における地方議員の役割】などについて研修してきました。講師は、中央大学大学院教授（弁護士）幸田雅治氏で、東日本大震災から学ぶことの中に「地方議員と地域住民との関係に着目した視点」について注目しました。①人と人のつながりの視点、②官民融合の視点、③リスクコミュニケーションの視点、この3つは、いずれも地方議員の役割・責任は重いということでもあります。

この研修で得たことは、地域の皆様と日頃から会話・行動を共にし、情報の共有や自分の地域のことをよく理解しておくことが大事であると感じました。

* 参加議員 *

田中たつお議員、新宅靖司議員
島田光久議員

* 研修日程 *

【1日目】

「地方議員の地位」について

【2日目】

「防災・危機管理における地方議員の役割」について

韓国・済州島へ視察研修



* 参加議員 *

切通英博議員、平田晶子議員
何川雅彦議員、桑原千知議員

* 研修日程 *

【1日目】

済州（チェジュ）島市場視察



済州日本総領事館の鈴木総領事を表敬訪問

【2日目】

済州オルレフェスティバルに参加



楊平郡（ヤンピョングン）との「友情の道」提携協定式に出席

【3日目】

帰国



済州オルレフェスティバル



楊平郡との協定式

10月30日から11月1日までの3日間、済州オルレフェスティバルに参加しました。さすが本場のオルレの地。済州島の雄大な自然の中を、地元の方々のおもてなしを受けながら歩くことができました。

また、本場の施設や整備など、学ぶこともたくさんあり、本市の2コース（維和島コース・松島コース）の環境整備に活かしていかなければと思いました。済州オルレと九州オルレが連携を深めることで、お互いのオルレが更に盛り上がり、日韓の友好に発展できたらと思います。

議会報告会

(関係団体との懇談会)を開催しました!

全議員による議会報告会を、昨年の11月に開催し、合計48名の皆さまに参加いただきました。

今年度の議会報告会はこれまでとは違い、常任委員会ごとにテーマを決め、所管の関係団体と懇談会形式で行いました。

ここでは常任委員会ごとのテーマや寄せられたご意見などについて、一部ご紹介します。



総務常任委員会

開催日 …… 平成 25 年 11 月 19 日 (火)
開催場所 …… 上天草市商工会 (松島町)
関係団体 …… 上天草市商工会青年部
テーマ …… 「まちづくり」について
参加人数 …… 17 名

懇談会の内容・ご意見など

- ・ 商工会青年部が主催している「天草サンセット市場」の継続性を保つため、まちづくり助成金を活用してはどうか (議員提案)。
→ 来年度、申請予定 (商工会青年部)
- ・ これまでの助成金を活用した事業について。



経済建設常任委員会

開催日 …… 平成 25 年 11 月 11 日 (月)
開催場所 …… J A 大矢野統括支所
関係団体 …… J A 生産部会・理事
テーマ …… 「上天草市における市民と農業
の相互発展」について
参加人数 …… 17 名



懇談会の内容・ご意見など

- ・耕作放棄地対策について。
- ・水不足の解消。農業用水が不足するため、貯水池を作れないか。
- ・イノシシ対策と補助の見直しを。
- ・農業基盤整備の必要性やレタス、玉ねぎなどの特産品化について。



文教厚生常任委員会

開催日 …… 平成 25 年 11 月 26 日 (火)
開催場所 …… 大矢野庁舎書庫棟
関係団体 …… 大矢野中学校 P T A
テーマ …… 「大矢野中学校について共に考
える」について
参加人数 …… 14 名

懇談会の内容・ご意見など

- ・親の教育も必要ではないか。
- ・大矢野中サロンをもっと増やして欲しい。
- ・導入したスクールサポーターの効果は出ていると思う。
- ・こういった機会を増やし、今回出た意見に対し取り組んだことの報告をして欲しい。



笑顔が★キラリ

今回は大矢野町にお邪魔して突撃インタビューをさせていただきました。

突撃インタビュー

テーマ：「上天草市のいいところは？」

大矢野町上 赤松里美さん



「新鮮な魚がおいしくて美肌になれる温泉がある。お・も・て・な・しのできるまち」



維和中学校 バレー部の皆さん

「みんなが優しく、すぐ仲良くなれるところ」

○インタビュー・撮影にご協力いただきありがとうございました。



まちなみを歩いて・・・

龍ヶ岳地区

砥岐組大庄屋藤田家

藤田家は1532年の初め頃から始まる。その後、天草は幕府直轄の「天領」となり、鈴木重成代官着任後、龍ヶ岳旧三村(大道、高戸、樋島)の大庄屋に任命される。1672年、砥岐組9カ村(現在の倉岳町、御所浦町、龍ヶ岳町、姫戸町)の大庄屋としての幕命が下る。そして3カ年に限り島原藩の預り地となり、大庄屋敷内に樋島代官所を設けて米蔵を建て、飛脚船を備えて9カ村支配を行った。



藤田家居住地跡

大庄屋は現在の役場、警察の役目を果たしていた。庄屋の地番1番地、この地を基準にして地域の地番が付けられている。町民は民政治安の核であったこの大庄跡を(役座)と呼び往時を偲んでいる。

表紙の写真

姫戸町牟田地区の『牟田つわだけ棒踊り保存会』では、現在子ども達が伝統文化を守り続けています。毎年元旦に地区の十五社宮に奉納されます。



次の定例議会は

2月25日開会です



ぜひ傍聴にお越しください

詳しくは議会事務局へ 0964-56-1111



上天草市議会 広報編集特別委員会

- | | |
|-------|-------|
| 委員 長 | 平田 晶子 |
| 副委員 長 | 島田 光久 |
| 委員 | 嶋元 秀司 |
| | 何川 雅彦 |
| | 宮下 昌子 |
| | 小西 涼司 |

年が変わり最初の議会広報です。この号が発行される頃には立春を過ぎ、春の足音がすぐそこまで聞こえているかと思えます。

昨年は長期にわたり低落傾向にあった日本がようやく反転攻勢に転じた年であったかと感じています。地方分権が謳われて久しいですが、やはり我々は日本に生まれ育ち、後世に素晴らしい国体と郷土を継承しなければなりません。国と地方は運命共同体ということですね。

よく「誇りをもつ」と申しますが、それにはまず歴史、ルーツを知ることから始めては如何でしょうか。映画「永遠の0」では、亡き祖父の歴史を紐解くことによつて、それまで知り得なかつた事を発見した主人公の心の変わり様が鮮明に描かれています。家の歴史、郷土の歴史、そして日本の歴史。一部の歴史の断片を切り取って論ずるばかりではなく悠久の歴史を「古事記」など書物から読み取ってみられてはと思います。きっと今まで体感することがなかつた感激が生まれてくるでしょう。世界中どこを探してもない神話と言語、民族が一体となった国、四方を海に囲まれた自然の豊かな恵みに溢れた島に私たちは縁あって暮らしているのですから。

(何川 雅彦)

編集後記